

大規模氾濫に備え、新たに減災対策協議会を設立

～常願寺川、神通川、庄川及び小矢部川大規模氾濫に関する減災対策協議会（仮称）を開催～

平成27年9月に発生した関東・東北豪雨により大規模な浸水被害が発生したことを踏まえ、富山河川国道事務所が管理する常願寺川、神通川、庄川及び小矢部川において氾濫が発生することを前提として地域全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的とし、国・県・市町村等が連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進するために、「常願寺川、神通川、庄川及び小矢部川大規模氾濫に関する減災対策協議会（仮称）」を開催いたします。

なお、本協議会は、昨年12月に策定された「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づき設置されます。

常願寺川、神通川、庄川及び小矢部川大規模氾濫に関する 減災対策協議会（仮称）

1. 開催日時 平成28年4月21日（木） 水防連絡会総会終了後から
※11:00開始を予定していますが、早まる可能性があります
2. 開催場所 富山河川国道事務所 3階大会議室
3. 構成機関 別紙参照
4. 議事（予定）減災対策協議会（仮称）について、今後のスケジュール 他
5. 公開等 カメラ撮りは、冒頭挨拶までとさせていただきます。
会議での配布資料等は、富山河川国道事務所のホームページに掲載いたします。

お問い合わせ先

国土交通省	富山河川国道事務所
副所長（河川） 齋藤 充	調査第一課長 池田 大介
Tel. 076-443-4701（代表）	Tel. 076-443-4715（直通）

常願寺川、神通川、庄川及び小矢部川大規模氾濫に関する
減災対策協議会（仮称）

構成機関

国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所

富山地方気象台

富山県土木部河川課

富山県富山土木センター

富山県富山土木センター立山土木事務所

富山県高岡土木センター

富山県高岡土木センター小矢部土木事務所

富山県砺波土木センター

富山市

高岡市

砺波市

小矢部市

射水市

立山町

舟橋村

＜オブザーバー＞

西日本旅客鉄道(株)金沢支社

あいの風とやま鉄道(株)

北陸電力(株)富山支店

関西電力(株)電力流通事業本部北陸電力部

電源開発(株)中部支店

利賀ダム工事事務所

水防災意識社会 再構築ビジョン

関東・東北豪雨を踏まえ、新たに「**水防災意識社会 再構築ビジョン**」として、全ての直轄河川とその沿川市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度目途に水防災意識社会を再構築する取組を行う。

<ソフト対策> ・住民が自らリスクを察知し主体的に避難できるよう、より実効性のある「住民目線のソフト対策」へ転換し、平成28年出水期までを目途に重点的に実施。

<ハード対策> ・「洪水を安全に流すためのハード対策」に加え、氾濫が発生した場合にも被害を軽減する「危機管理型ハード対策」を導入し、平成32年度を目途に実施。

主な対策

各地域において、河川管理者・都道府県・市町村等からなる協議会等を新たに設置して減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進する。

<危機管理型ハード対策>

- 越水等が発生した場合でも決壊までの時間を少しでも引き延ばすよう堤防構造を工夫する対策の推進
いわゆる粘り強い構造の堤防の整備

<被害軽減を図るための堤防構造の工夫（対策例）>

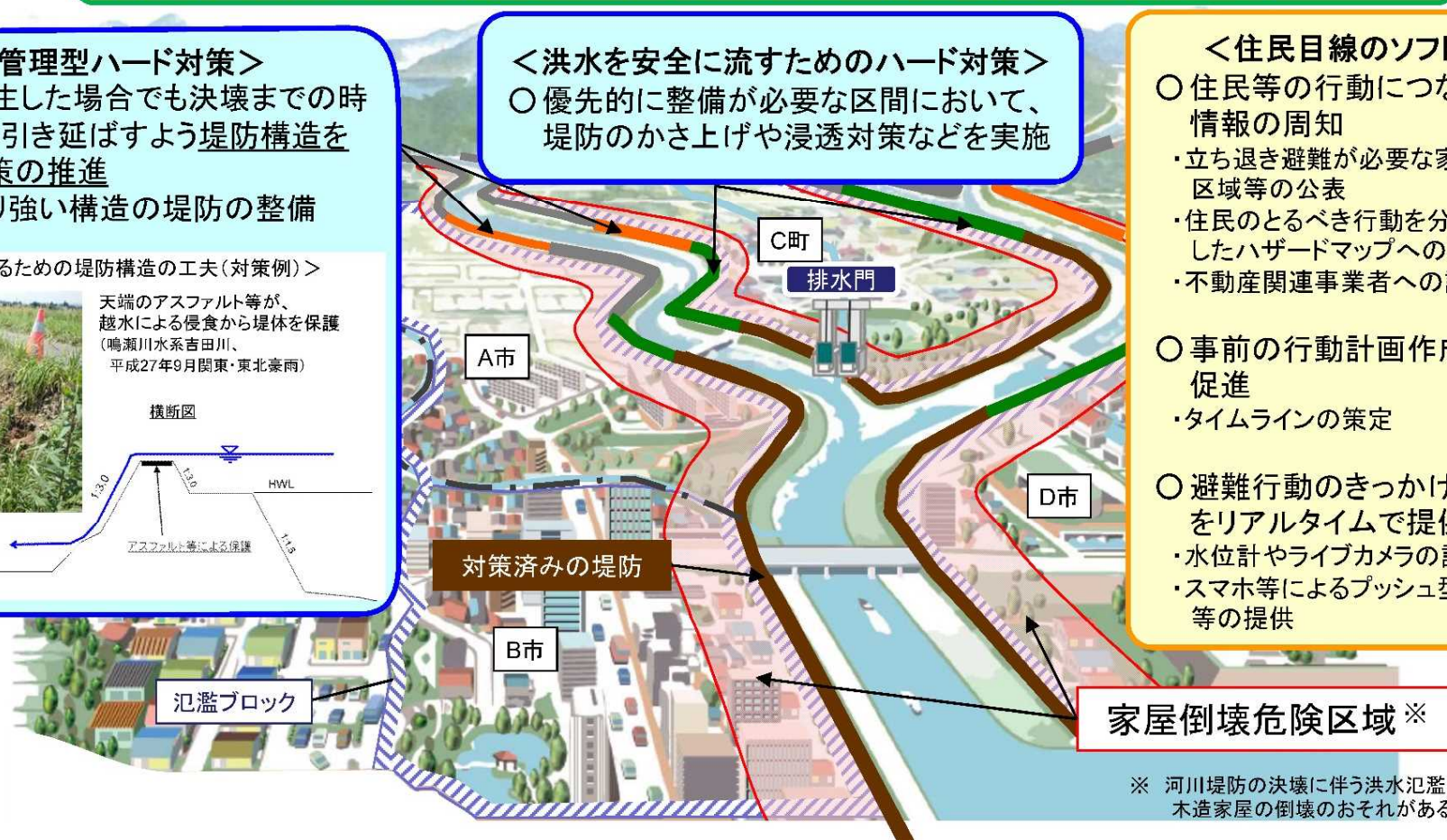


<洪水を安全に流すためのハード対策>

- 優先的に整備が必要な区間において、堤防のかさ上げや浸透対策などを実施

<住民目線のソフト対策>

- 住民等の行動につながるリスク情報の周知
 - ・立ち退き避難が必要な家屋倒壊危険区域等の公表
 - ・住民のとりべき行動を分かりやすく示したハザードマップへの改良
 - ・不動産関連事業者への説明会の開催
- 事前の行動計画作成、訓練の促進
 - ・タイムラインの策定
- 避難行動のきっかけとなる情報をリアルタイムで提供
 - ・水位計やライブカメラの設置
 - ・スマホ等によるプッシュ型の洪水予報等の提供



※ 河川堤防の決壊に伴う洪水氾濫により、木造家屋の倒壊のおそれがある区域